

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所 “北浜” に出現するシロヘリハンミョウ (ハンミョウ科)

Appearance of *Cicindela (Callytron) yuasai yuasai* Nakane, 1955 (Cicindelidae) at a “Kitahama” beach of the Seto Marine Biological Laboratory, Kyoto University, at Shirahama town, Wakayama Prefecture, Japan

久保田 信

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所の“北浜”では、毎年のように決まって暖かい時節になると、海岸性のシロヘリハンミョウが出現する。過去5年間にわたり、長さ400mほどの当該地域で、ほぼ毎日、最低1回、シロヘリハンミョウの初出現時期とその頭数について調べたので、以下に記録する。

- 2015年6月7日 出現個体数 1 (図1)
- 2014年6月24日 出現個体数 2
- 2013年6月13日 出現個体数 2
- 2012年6月14日 出現個体数 2
- 2011年7月1日 出現個体数 1

上記の記録から、京都大学瀬戸臨海実験所の“北浜”では、シロヘリハンミョウは6月になると、毎年ごく少数個体がまずは出現する。しかし、初出現後も暖期間中の出現期間中、出現個体数はそれほど多くはならない。頭数は少数だが個体にサイズ差が著しいものがあり、雌雄が生息していると推察される。



図1 2015年6月7日に瀬戸臨海実験所“北浜”に出現したシロヘリハンミョウ

(くばた しん 〒649-2211 西牟婁郡白浜町臨海459 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所)